

取組の様子

特色ある取組



河川災害の 能動的制御システム

1. 分野融合研究

異分野の研究者が融合した、①河川災害の能動的な制御システムの開発、②医療情報ビッグデータを活用した健康寿命延伸のための科学的エビデンス創成、③AIによる重症薬疹の早期画像診断などがあります。

2. 人材育成

大学院生向けの高度なデータサイエンス教育や、実デバイスを用いたAI講習会、学生主導での研究会を推進しています。

3. 産学地域連携

センター設立当初から、NTTコムウェア(株)様と連携協定を締結しています。他にも、AI活用での果物の外観品質検査、地域データプラットフォーム構築、健康医療データ分析での大学発ベンチャー設立など、多くの実績があります。

4. 最近の話題:筑波大学人工知能科学センターと連携協定

2021年5月10日、人工知能及びビッグデータに関わる研究開発力強化と高度人材育成推進のために締結しました。

5. 新たな構想:「データ駆動イノベーションコンソーシアム」の設立

データを活用して、社会や事業の変革(イノベーション)を起こせる人材を育成するための産学官連携活動を推進します。



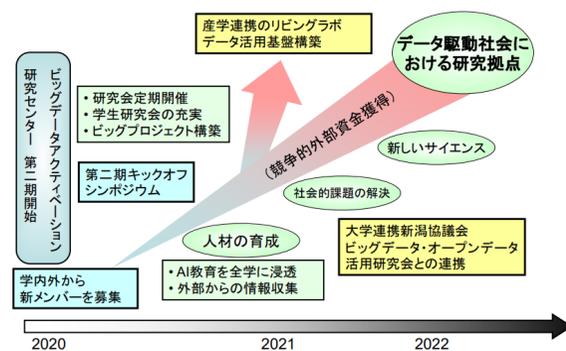
NTTコムウェア(株)と協定締結



筑波大学C-AIR・新潟大学BDA 連携キックオフシンポジウム



三つの取組



第2期の活動計画

期待できる成果・評価 など

実世界センシング技術、ビッグデータ分析、人工知能等の情報通信技術と、医学、工学、農学、理学などの各研究分野に蓄積されている大規模データを核に、本学内より分野横断的に研究者を結集し、従来の枠を超えた知識や価値を創出します。更に、社会実装を目指し文理融合を進めていきます。また、学外の企業、自治体等との連携を図った上で、各研究分野におけるイノベーションを創発します。

参考URL

・ビッグデータアクティベーション研究センターHP

<https://www.eng.niigata-u.ac.jp/~bda/>